

- 生息状況調査 ▶ 赤外線カメラを搭載したドローンを飛行させ、鳥獣の生息状況を調査した後、**GIS**を活用しマッピング化します。
- 集落環境調査 ▶ ドローンで集落のオルソ画像を撮影し、ワナや柵の設置場所を提案することで、対策の立案を支援します。
- 捕獲支援調査 ▶ 巻き狩り実施中にドローンを飛行させ、対象動物の位置をリアルタイムで把握し効率的な捕獲作業を支援します。

## 機器情報

### サービスの概要

- ◎ 赤外線カメラや可視光カメラ（4K）を搭載したドローンを飛行させ各種調査を実施し鳥獣害対策を支援する

### 使用目的

- ◎ 生息状況調査/農作物被害対策/捕獲支援（巻き狩り、くくりわな）

### 対象鳥獣

シカ、イノシシ、クマ、サル、その他中型哺乳類など

### 特長

- ◎ 広く面的に調査 ▶ **短時間化 & 省人化**
- ◎ 調査データを可視化 ▶ 調査結果に基づいた対策や捕獲で**DX化**を支援

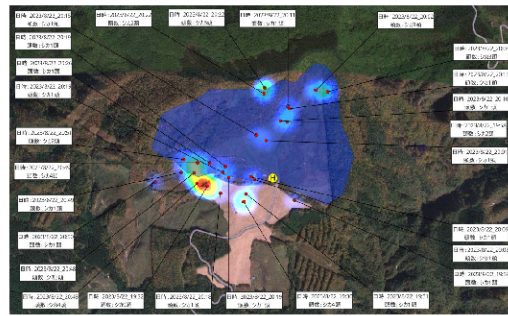


## 活用技術

### ドローン・赤外線カメラ



### GIS

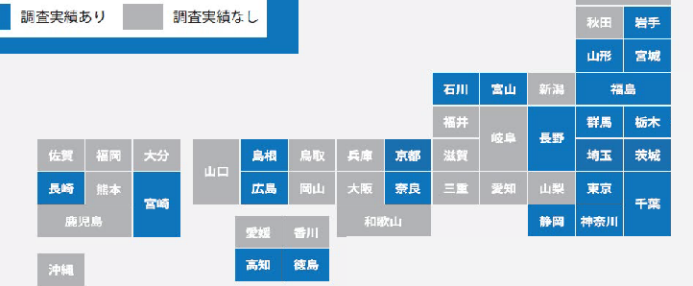


## 導入実績

**全国24都道府県  
のべ76市町村で調査実施済**

### 都道府県別実績分布図

2017年～2023年



- ◎ 北海道 ▶ 赤外線ドローンで300頭のシカを確認し、GISへ落とし込み捕獲に繋がった

- ◎ 静岡県 ▶ ドローンを活用し捕獲を実施した結果例年より約1.6倍のシカが捕獲された

## 問い合わせ先

企業名: 株式会社スカイシーカー  
所在地: 東京都千代田区神田富山町25番地  
連絡先: 03-6260-8960 / [info@skyseeker.jp](mailto:info@skyseeker.jp)  
URL: <https://skyseeker.jp/investigation>

詳しくはこちら



## イニシャルコスト、ランニングコスト

### イニシャルコスト

80万円/100ha(1km × 1km)  
※環境や植生により調査面積は増減します。  
※考察レポート作成費用も含まれます。  
※実費(旅費・交通費等)は含まれていません。